



石岡の風景② 師走の仲町通り

市の人口  
(12月1日現在)

男女計	24,835人
男子	25,382人
女子	50,217人
世帯	14,866世帯

その火その時 すぐ始末！  
心掛けよう 火の用心

厳しくなった朝夕の冷え込み。暖房器具の使用や屋外でのたき火などをする機会が増え、火災の起りやすい季節が到来しました。  
ここ数年の火災発生状況は、グラフのようにほぼ横這いから減少傾向となっています。  
石岡の火災史をひもとけば、江戸時代から昭和初期にかけていくつもの大火が起きています。  
来年四十周年を迎える石岡市消防本部は、それら永年の経験と教訓を土台にした県内有数の消防力を持つ消防組織です。  
しかし、消防力がいかに優れていても、私たち市民の防火意識が低くは、火災がゼロになることはありません。——冬はこれからが本番。火の用心を常に心掛け、快適な冬を過ごしたいものです。

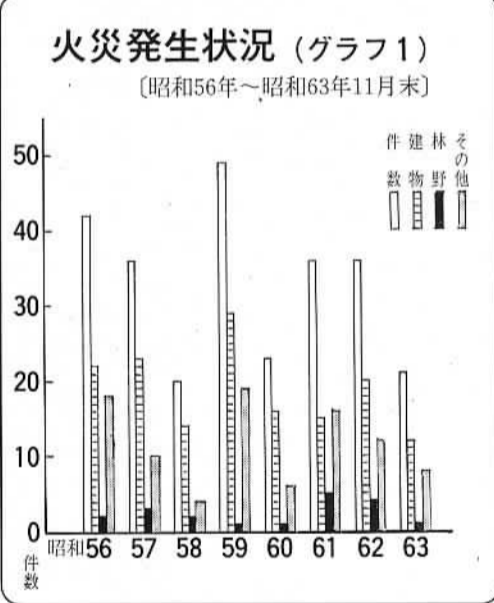


江戸時代からいくつもの大火が……



11月5日、石小校庭を中心に実施された市総合防災訓練。消防団・少年婦人防火クラブ・NIT・東電・周辺住民など約千五百人が参加し、大災害を想定した実地訓練が行われました。

- 記録に残っている石岡の大火は、古く江戸時代中期にまでさかのぼることができます。年代順に追っていきましょう……
- 享保十三年(一七二八) 三月 守木町から出火、五百四十七戸類焼。まわりの大部分が消失した大火でした。
  - 文政五年(一八二二) 二月 国分寺・薬師堂炎上。府中としては珠を失える淋しきであり心惜しきこととある。
  - 明治三年(一八七〇) 二月 若松町から出火、五百余戸類焼。俗にいう長法寺の火事。
  - 明治十一年(一八七八) 三月 中町から出火、三百二十余戸類焼。烈風で、三村へむしろ大の火の粉が飛んだとある。
  - 明治四十一年(一九〇八) 四月 国分町から出火、百五十余戸類焼。再建された国分寺・薬師堂と仁王門も焼失した。
  - 大正三年(一九一四) 二月 仲之内から出火、三十三戸類焼。高浜・志筑・竹原などの消防組から出動消火あり。
  - 昭和四年(一九二九) 三月



中町から出火、五百八十八戸類焼。近隣町村消防組や土浦航空隊、水戸工兵隊から応援があり破壊消火にて消火。  
昭和の火災では最大級のものであり、この大火以後に近代石岡の街並が形成された。  
★ 江戸中期から明治・大正・昭和と、石岡には街の大半を焼失する大火が続ききました。

しかし、昭和四年の大火を最後に、大規模な火災は終焉を迎えました。生活様式の変化や度重なる火災で得た教訓・強化された消防力などが、防火対策を大きく向上させたのでした。  
昭和二十四年十二月五日には石岡町消防本部が役場内に消防署が駅前設置され、消防団と共に石岡の近代消防がスタートしました。

火事のもとと慣れに忘れに無頓着



「火事の原因を分析していくと、必ず火に対する『慣れ』と『忘れ』と『無頓着』が当事者の意識の中にあるものです」と語る田村貞雄消防長(59)。消防長は、消防本部がスタートした日に第一期生として入署した生え抜きの消防マンです。  
「火災の多い時期に特に心掛けていただきたいのは、次の『火の用心七つのポイント』です」と上げたのは七つの項目。  
①寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。

いつも心に「火の用心」  
なで育てています。消火器の取り扱いと火事になってもあわてない心を築こうと、全員で頑張っています。

おかげで、東田中には二十三年ぐらい火事がありません。私自身が家庭で心掛けていたことは、主人たちのタバコの火人が一体となって防火訓練を続けています。戦時中の「銃後の守り」ではないですが、いざというときのために年八回は活動しています。

初式や春・秋の火災予防運動への参加。軽可搬式ポンプの取扱訓練なども消防署の方の指導を受けながら続けています。県の消防学校へ参加したり、防火教室を開いたりして、防火への認識と火事を出さない気構えをみ



市民「私の火の用心」  
常に出動でききる心構え  
もんだとすんなり入団しました。消防団員の仕事は、「市民の生命・身体及び財産を火災・水害から守る」ということで、自分としても奉仕の精神でやっています。  
我が家の火の用心としては、

後始末とガスの点検です。月一回はガス屋さんの点検を受けています。家を留守にするときは、必ず三回ガス・電気・カギのチェックをします。それから家族には常に「火の用心」と呼び掛けていますね。

常にはガス元栓だけは気をつけてとこれは家族にもよく言っています。それから、たばこを吸った後には灰皿に必ず水を入れて消えたのを確認してから、寝るようにも心掛けています。



「父が三十年・父が二十三年間、消防団で奉仕してきましたので、二十六歳のとき当時の斉藤健分団長の誘いがあって入

# 剣道のすゝめ



▲午後6時30分、石岡中学校・柔剣道場に集まった東剣友会の子供たちは、けいこを始める前に座禅を組んで精神統一。

「剣は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」——どこかで聞いたような文句ですが、礼に始まり、礼に終わる」といわれる剣道の精神は、まさに「この真理を言い当てています」。

あのソウル五輪での日本勢の不振に「なぜだ」と素朴な疑問を抱いた人は多いはず。これだけ豊かな国になって、スポーツは弱くなってしまったのでしょうか。反面、こんな飽食の時代だからこそ弱くなるのは当たり前と、さしていらだつこともなく醒めた目で見ていた人も多いことでしょう。

次回のバルセロナに向けて、選手養成に強力な方策を打ち出したとマスコミは報じています。才能のある選手を育てるのも大切ですが、一部の選手を育てるよりすべての子供たちに「やる気」を起こさせることの方が先決かも知れません。

## 剣道の修業は精神鍛練の場

「根性ものはもう古い、楽で便利で面白ければ最高」  
こんな価値観に踊らされ、自らの希望を自ら手をつかみ取ることを豊かな社会と生活環境が

「根性ものはもう古い、楽で便利で面白ければ最高」  
こんな価値観に踊らされ、自らの希望を自ら手をつかみ取ることを豊かな社会と生活環境が



▲暑い日も寒い日も、豆剣士たちは、剣道のけいこを通じて自らの中に忍耐力や集中力を育てています。

## 東剣友会会員の作文から『剣道をやって』

私が、剣道に入ったのは小学校一年のときからです。何でもやりたがり屋の私は、剣道がどんなものかも知らず、友達に誘われるまま、軽い気持ちで入ってしまったのです。初めは何かから何まで辛いことばかり。大きな気合いを入れて何百回となく竹刀を振ったり、足の裏がすりきれほどのすり足の稽古。中でも一番辛いのは、寒稽古でした。冬の一番寒い時期に、しかも朝の五時から裸足でやるのです。素足にしみ込む痛さは言葉では言い表わせないほどです。暗闇の中で、雪の上の校庭を走ったあの辛さは、今では懐かしい思い出となりました。

酸っぱくなるほど繰り返しておっしやいます。父も母も全く同じ考えで、私がだらけているとすぐ剣道のことを持ち出してうるさく注意します。自分のやり方があるので、命令されたり直されたりするとカチンときます。が剣道では、

「先生や親が注意してくれることは、ありがたく素直に受け入れなさい」と言われるので、今は意見の衝突も少なくなりました。

先生や先輩に稽古をいただくときはとても緊張し、ときには先生がわざと押し飛ばしたり、油断していると竹刀を遠くへ投げたりします。これも私たちが少しでも強くしたいからだと思います。だから、みんな息をハアハアさせながらも、ときには泣きながらもぶつかっていきま

●久保田善樹27 東石岡1-4  
石岡ショッピングセンターにファンシー・バラエティグッズのお店「モナミ」を出す久保田さんは、かつて青山学院大学のバスケットボール部で活躍した偉丈夫。百八十四センチの長身と柔和な笑顔が、カラフルなお店の中で一目を引きます。

——開店一周年の印象は？  
「オルゴール・バッグ・化粧品・文房具・アクセサリーなど」が主な商品で、今のところ市内には競合する店がありません。

昨年の十二月十二日にオープンして以来、目標の数字を上回っています。これから同じようなお店が出来るでしょうから安閑とはしていませんね。

お店のコンセプトは、幼児から主婦までの女性を中心。売れる商品から判断すると、石岡の外面的おしゃれのセンスは東京と同じレベル。これからは精神的なおしゃれが課題ですね。

——趣味・特技については？  
「時間が取れなくて、趣味という趣味がありません。たまに茨城町のバスケットチームへ顔を出している程度です。」

人と話をするのが好きで、色な会に出席しています。人との出会いは勉強になりますね。

——石岡については？  
「小川町に生まれ育った私にとって、子供のころ石岡といえ

「剣道に入りたくない」と言い続けていたのですが、剣道の全てがすばらしいので無理やりやらせてしまいました。

今では妹も、厳しい稽古の中にも勝ったときの喜びや一杯頑張った後のすがすがしさを味

「剣道は技を磨くだけでなく心を磨くことが大切なんだ」とおっしゃいます。その心を磨くために石岡東剣友会には、七つの誓いがあります。

一つ 私たちは剣道を学び正しい礼儀を身につけます。

一つ 私たちは剣道を学び正しい基本を身につけます。

などの誓いを稽古の初めに大きな声で復唱します。

最後の一つに、  
私たちが剣道で学んだことを毎日の生活に生かします。

というのがある。これは最も大切な誓いです。私たちはこの誓いが示すように、礼儀・積極性・集中力など剣道で身につける大切なことを学んでいます。先生は「基本のしつかりした正しい剣道をやれば、試合なんか負けてもいい。剣道で学んだ礼儀・思いやり・努力することの大切さを毎日の生活に生かすことが大切なんだ」と口が

とって、子供のころ石岡といえ、近頃帰ってきて当時とそう変わっていないのに驚きました。

ショッピングセンターは現状では一軒ですが、近いうち人口が増えて必ず同じような店舗が二つ三つ出来ると思います。現状には満足していません。

住んでみて一年。石岡は地理的条件も良く、方向さえ誤らなければ大きく発展するまちです。



# 市議会第3回定例会

＝ 18議案 ＝ 市印鑑条例の一部を改正する条例など

昭和63年市議会第3回定例会が、さる9月19日から30日までの12日間、市議場において開かれました。

この定例会では、昭和63年度一般会計補正予算や国民健康保険特別会計補正予算など18議案が審議されました。

慎重審議の結果、昭和62年度一般会計及び特別会計（授産所、国民健康保険、簡易水道事業、下水道事業、駐車場、老人保健、都市計画事業、石岡駅東土地区画整理事業）の歳入歳出決算認定につきましては「決算特別委員会」を設置し、審査することに決定しました。

その他の議案については、原案通り可決しました。主な内容は次の通りです。

## ●常勤特別職の給与

区分	給与月額 (改正後)	給与月額 (改正前)
市長	700,000円	670,000円
助役	560,000円	530,000円
収入役	520,000円	490,000円
教育長	510,000円	480,000円

昭和六十三年十月一日より改正。

## ●非常勤特別職の報酬

区分	報酬月額 (改正後)	報酬月額 (改正前)
議長	355,000円	345,000円
副議長	315,000円	305,000円
議員	295,000円	283,000円

### 監査委員に 吉川氏を選任

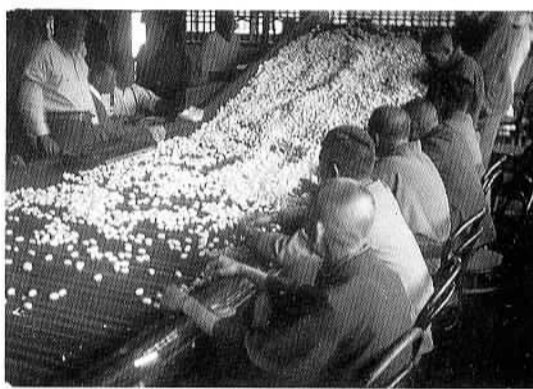
市監査委員のうち、専門の知識と経験を有する中から選任する委員が、九月三十日をもって任期満了となったため、次の方が選任に同意され十月一日に任命されました。

住所 石岡市東光台五丁目2番23号  
氏名 吉川 定雄 氏 (61)

### 特別職の給与、報酬など 引き上げ

### ● 繭とお酒のレクイエム

明治以来、石岡は「古河に次ぐ県下の製糸地たり」といわれ製糸業の盛んな地域でした。明治・大正期の石岡製糸所・熊岡製糸所、大正六年に設立された長野県の大手製糸業者小口組（神楽製糸



▲石岡繭市場に集まった大量の繭をチェックする風景。

の前身)など石岡の産業の中核的存在を担っていました。



▲昭和10年ごろ、石岡町で味を競った酒造元10銘柄のそろい踏みの写真です。

### 写真で綴る

## いしおか回想録 27

### この人と30分 (8)

## 都々一を育て続けて25年 国府五の高橋武子さん



▲石岡都々一保存会や毎日都々一などで、都々一を育て続けた高橋武子さん。

江戸時代の後期、芸聖とうたわれ一世を風靡した都々一節の元祖・都々一坊扇歌。寛政年間常陸太田に生まれた扇歌は、嘉永五年（一八五二）に石岡で四十八歳の生涯を終えています。国分寺境内にある六角形の扇

歌堂は、昭和八年に八十周年忌を記念して石岡の有志が建立した。その裏手には、法名・都々一坊賢豊清信士と刻まれた墓もあります。

「たんと売れても売れない日でも 同じ機嫌の風車」

扇歌の都々一のなかでは、この歌が一番好きですね。すばらしい人生歌です」と語る高橋武子さん（79）は、石岡都々一保存会の名誉会長。昭和五十四年には「都々一坊扇歌の生涯」を刊行、翌年五月からは毎日新聞の都々一の選者として活躍を続けています。

高橋さんが最初に都々一に関わったのは、昭和三十八年六月に茨城放送の「郷土を作った人々」で都々一坊扇歌の生涯の原稿を書いたとき。それがきっかけで、昭和四十年ごろから創作活動が始まりました。

「私の代表作ですか？  
そうですね、強いていえば全国大会で一位になった次の三つ

の前身)など石岡の産業の中核的存在を担っていました。

あたりでしょうか」

●呑んで忘れるつもり酒が  
思い募らす春の雨  
●真夏涼しく着る塩沢の  
越後上布は雪晒  
●そしてあれぎり浜辺の恋は  
波に砕けた月の夜

石岡に生まれ、音楽好きの文学少女として育った高橋さんが都々一の世界に入りこんだのは必然の流れかも知れません。

「都々一坊扇歌は、石岡市の偉大な文化財です。これほどの人なので、市をあげてPRしない手はありません。いま、保存会が都々一テレホンサービス（☎3・9500）をやって頑張っています。

都々一の全国大会をやりたいと思っていたら、去年常陸太田市にやられてしまいました。都々一ゆかりの地なのですから、今後は市全体でこの文化財を見直し継承して欲しいと思います」と高橋さんの言葉から郷土石岡への思いが伝わります。

大正八年、石岡駅に近い大小路界隈に石岡繭市場が新設されました。

上の写真は、その石岡繭市場での作業風景で、昭和十年のころに撮ったもの。真っ白い繭の両側には、品質を検査する厳しい目が並びます。

繭以上の産業として、石岡には醸造業がありました。明治期から石岡は、県内最大の醸造地として発展をみしました。

特に酒造業は、関東の灘と呼ばれるほど盛況を極め、多くの銘柄が味を競いました。

下の写真は、各酒造元の親方たちが前掛姿で並んでいます。銘柄は左から、都白菊・梅泉・富士扇・大徳・さかり外・白鹿・白菊・太平洋・平和菊・長寿の十銘柄。昭和初期には、他にもまだまだたくさん銘柄があったようす。

蔵多き石岡町の初日かな  
そんな俳句もよまれました。かつては街に蔵が建ち並び、仕込み唄が聞こえてくるという酒どころならではの情景もありました。

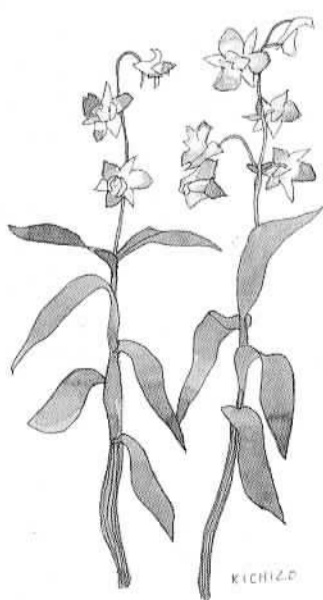
### 市長歳時記

委員会主催のJ.C.カレッジというちよつと変わった研修会が催され、市としては画期的措置のつもりで各都部から一名の計六名が参加しました。夜九時すぎまでの四回の研修会。

終わってみてその六名が口をそろえて、

「こんな機会があれば、今後ぜひ参加したい。勉強になりました」と感謝の言葉。

視野が狭い行政といわれ、梓の中の職場で見てきた社会。ま



めた確立した事業者でした。

斬新なアイデアや大胆な想像力は、あなたの帽子の下にあるということ。つまり、誰でもアイデアアマンになれるといっています。

ただし、常に工夫する心を持ちあちゆる機会に人の意見を聴くこと。自分と違った立場を持つ人と対話を交わし、自分と持ち場を置き換えてなど今の努力は惜しみなく続けるべきです。

先日、青年会議所と市の教育

### 第14回石岡市音楽鑑賞会

11月5日(土) 午後6時開場  
午後6時30分開演

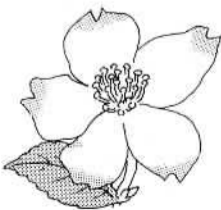
石岡市民会館大ホール  
演奏：アカデミー吹奏楽団

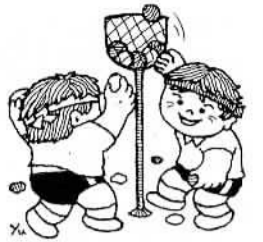
#### ●プログラム

- 第一部：フランス軍隊行進曲・主よ、人の望みの喜びよ・組曲第1番・大聖堂へのエルザの行列
- 第二部：トランペット吹きの休日・サムシング・クラリネット・キャディー・おおシャンゼリゼ

#### ●入場料

- 小中学生 600円
  - 高校生 700円
  - 一般 1000円
- ※詳しくは市教育委員会文化係へ。  
☎3-1111 内線422





# 文化・スポーツ

★図書館☎4-1507 ★府中地区公民館☎4-1530 ★東地区公民館☎6-6503 ★城南地区公民館☎6-3341

## 石岡オリオンズが二連覇

### 県下ちびっ子野球大会

「ヤッター」優勝の瞬間石岡オリオンズチームの子供たちの歓声がグラウンド内にこだましました。



▲堂々の二連覇を達成した石岡オリオンズの選手たち。

茨城新聞社主催、茨城県教育委員会、水戸市などの後援で第八回県下ちびっ子少年野球大会が、八月二十三日から二十六日の四日間、水戸市民球場をメイン会場に開かれました。



今大会には、県内各地から選抜された六十四チームが参加し、汗と涙のドラマが展開されました。

当市からは、杉並ライオンズを始め石岡ファイターズクラブ、ジュニアスラッパーズ、ブラッククイーンズ、石岡オリオンズ、レッドイーグルス、三村ヤングナインの計七チームが参加。

その中で、昨年に続き二連覇の偉業を達成したのが石岡オリオンズ。一回戦が9対4、二回戦が2対1、三回戦が3対1と順当に勝ち進み、準決勝では鉦田黒潮

と対戦し1対0で決勝へ。決勝戦は昨年と同じ相手の葺崎ファイターズとの対決。石岡オリオンズは二回、坂巻選手の好走塁で先制の一点を挙げ、相手方の再三にわたる反撃をも堅い守りでかわし、五回降雨でゲームセット。

試合終了後、閉会式が行われ山崎富士男大会副会長から石岡オリオンズの大川寿キャプテンに優勝旗が手渡されました。また、各選手には記念メダルが胸に掛けられ、閉会式後石岡オリオンズを先頭に準優勝の葺崎ファイターズのちびっ子がグラウンドを一周、大勢の観客から盛んな拍手を受けました。

監督の藤井正己さん(30)は「昨年優勝し、周りから注目されていたので一回戦では自分たちの野球ができずじまだったのが、二・三回戦から練習の成果が出、しかも優勝できこんなうれしいことはないですね」と話してくれました。

石岡オリオンズは昭和五十三年に創部され、以来藤井監督が就任し強力なチームづくりが進められてきました。「選手にはそれぞれ役割を与えられるようにしているんです。練習も試合同様必死で取り組んでいます。技術的なことよりも精

神面を重視して、指導にあたっています」と藤井監督。九月四日(日)には常総運動公園野球場で第十三回北関東学童軟式野球大会が開かれ、県を代表して出場。埼玉県代表の所沢少年野球クラブと初戦で対戦し、15対7で敗退したものの選手たちは普段の練習の成果を発揮し、悔いなしの戦い振り。



大事ですが関東・全国で通用するチームにしていきたいです」と藤井監督。二年連続の優勝本当におめでとう!

## 参加してみませんか

### フープロ受講生募集

府中・東・城南の各地区公民館では、土浦・石岡地方社会教育センター共催でフープロ講座受講生を募集します。

- 期日と場所
  - 11月5・6日府中地区公民館
  - 11月12・13日東地区公民館
  - 11月19・20日城南地区公民館
- 対象
  - 20歳以上の男女
- 定員
  - 各公民館とも二十名
- 申込
  - 各公民館へテキスト代百円を添えて直接申し込んで

### テニス大会参加者募集

市民テニス大会が、次の日程で行われますので奮ってご参加ください。

- 軟式テニス
  - 期日 10月30日(日)午前9時
  - 場所 柏原テニスコート
  - 試合方法 上・中・初級リーグ戦で行います。
  - 申込方法 当日午前8時30分までに会場へ受け付けます。
  - 参加料は一人五百円。
  - 詳しくは、小島栄太郎まで。
  - ☎2・24413
- 硬式テニス
  - 期日 10月30日(日)午前9時
  - 場所 柏原テニスコート
  - 試合方法 男女別ダブルス、8ゲームセットマッチ、トーナメント方式、試合はセルフジャッジとし組み合わせは主催者一任。
  - 申込方法 10月28日(金)までに市教育委員会体育係へ。
  - ☎3・1111内線423
  - 参加料はダブルス千五百円
  - 詳しくは、松塚憲一まで。
  - ☎3・55566

## 地方自治法施行四十周年 懸賞論文を募集

地方自治法施行四十周年・自治法公布百年記念懸賞論文を自治省等が主催者となって募集しています。

- テーマは「二十一世紀をめざす地方自治」(同趣旨であれば題名は自由)です。
- 賞金は一席一〇〇万円、二席五〇万円、三席二〇万円、佳作(五席)五万円。
- 縦書四百字詰原稿用紙二〇枚(三〇枚程度で書いてください)。
- 締切は、昭和63年12月31日(日)当日の消印のものまで有効。
- あて先は、財団法人、自治総

### 交通実態調査にご協力を

茨城県では、交通問題の対策を考へるため、建設省、東京都神奈川県、埼玉県、千葉県など

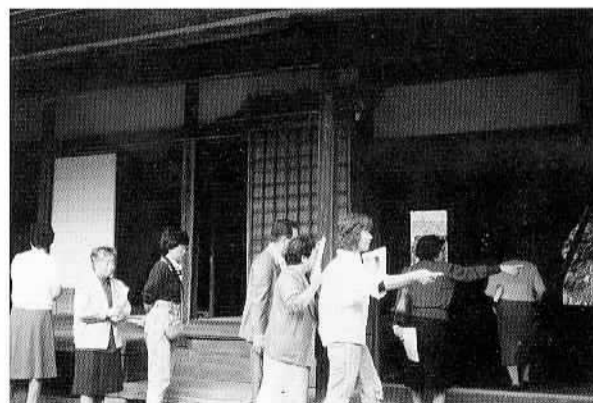
- この調査は、交通の主体である「人の動き」そのものを知り、鉄道、バス、自動車等の各種交通機関の使われ方や、道路の使われ方を把握し、今後の茨城県

## 図書館

### 文学散歩

#### 伊藤左千夫の生家を訪ねて

市立図書館と市読書会連合会共催による文学散歩が、九月十七日(火)に行われました。「野菊の墓」で、お手伝い牛飼がうたよむ時に世の中のあたたしき歌おほいに起る。牛乳搾取業をしながら正岡子規の門下生として歌を学び、子規亡き後はアラギ派の代表として、また、小説家として活躍した伊藤左千夫の生家を訪ねました。左千夫の生家は、わらぶ



▲伊藤左千夫の生家を訪れた参加者の皆さん。

明治三十九年に発表された野菊の墓の作品は、夏目漱石を大いに感激させ、その様子は左千夫宛の手紙に記されています。時折激しく降る雨の中で、生家の庭先のもくせい香りがほのかに漂い、心を和ませてくれた一日でした。

## 芥川賞受賞作家 木崎さと子さんを招いて

多数ご参加ください。入場無料。著者を囲む会は、講演会とはちがひ、参加者のみなさんと著者がつくりあげる会です。お聞きになりたいことをお気軽にご質問ください。

- 期日 10月27日(木)午後12時30分
- 場所 石岡市立図書館
- 講師 芥川賞受賞作家 木崎さと子さん
- テキスト 「沈める寺」新潮社
- 主催 石岡市教育委員会 茨城県立図書館 茨城県読売ブッククラブ・茨城県読書推進委員会
- 後援 読売新聞社
- みなさんが著者と身近にお話ができるよい機会ですので、



石岡市文京区交流事業  
秋 史跡めぐり

▲友好都市の文京区から100人が友好史跡ツアー (11月19日)

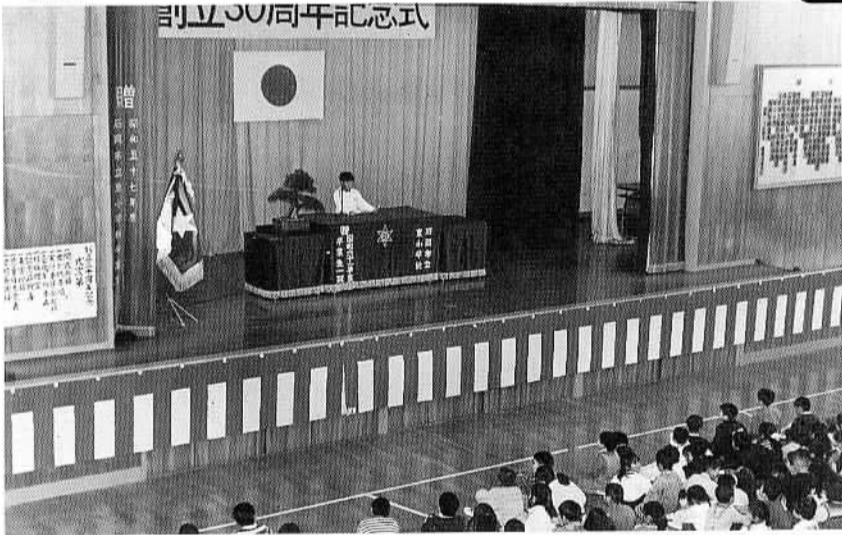
二台のバスで歴史の里いしおかの史跡めぐりにやってきた東京都文京区の方々100名。郷土史研究会・石崎良さんの案内で常陸国分寺跡や舟塚山古墳・陣屋門などを訪ね歩き、白雲荘で歓迎会。定員の5倍に及ぶ申し込みがあったこの史跡めぐり、参加者は石岡の歴史や自然を楽しんで帰路につきました。



▲子ども会公開研究会でもちつき  
県・市両子ども会育成連合会主催で、県子ども会公開研究会が十二月四日青少年センターで開かれました。当日は、子ども会公開活動が行われ、日頃から子ども会活動を活発に実施している第二白樺子ども会(小神野敷会長)のチビッコ約五十人が参加し、もちつきをしました。

▼創立30年を迎えた東小学校 (11月26日)

昭和34年4月に開校して以来、30年を迎えた東小学校(鬼沢実校長)で11月26日盛大に記念式典が催されました。これまでに東小学校を巣立った卒業生は4,200名を数えています。当日は、PTA(栗原健一会長)から新しい校旗が寄贈され、21世紀に向け新たな旅立ちを出席者全員で誓いました。



創立30周年記念式

まちな  
できごと  
● 年の瀬の6P ●

▶いい汗かいたウォークラリー(児童センター)  
十一月十三日、児童センター「むつみの輪」(磯部延久会長)主催でウォークラリー大会が開かれました。約6キロのコースに七ヶ所の関門があり、それぞれ問題が出題され参加した約二百人の親子連れは秋空の好天のもと、快い汗をかきながら楽しい一日を過ごしました。



▲「くらしの主役は私たち」をテーマに消費生活展

第18回市消費生活展が11月12・13日の両日市民会館で開かれました。企業・団体など多数が出店し、どのコーナーも押すな押すなの大盛況。特にその中でも市地域婦人団体連絡協議会(幕内君江会長)が開いた衣類や雑貨などのバザー、再製品コーナーでの自転車・家具類など、半額以下とあって希望者が殺到。収益金は思えない人たちに役立ててくださいと各代表者より市に寄付されました。

●府中小学校 陶慶一先生 88  
何事にも、子供たちの中へ積極的に飛び込んでいくんです。本校のホープですネ、理科が専門で、特に天体に関しては抜群ですヨ」と、笑顔で話してくられたのは吉永行輝校長先生。  
小学五年生頃からカメラに興じ、シャッターを押し続けて十六年になるという名カメラマン。  
ここ数年は星座を主に撮影しているため、夜になるとカメラを持参しては星ののらめつこ。「この前は彗星のほうき星が見えたんですが、自然の神秘さが何とも言えないですネ」と、陶先生。  
内原町出身で、大学を卒業後新治中で三年間教壇に立ち、府



ので授業が楽しい」と、久保田里美さん。岡野文明君は「先生は、いつも笑顔で僕たちに接してくれるので、五年三組の教室は明るい雰囲気なんです」西川由利子さんは「天体観測が好きで、よく星の話をしてくれます」

中小に赴任して三年目になり一児のお父さん。坂井儀行君は普段は優しいけど、悪い事をしたりと厳しいンダ。家ではパソコンに熱中しているんです」と第一声。「国語の時間におもしろい話を聞かせてくれる

ほんのりの名物先生 48

▼俳句の部

大谷津 海老沢ふみ  
秋の雲絆ほとけば走り出す  
府中二 柴野 阿江  
夫に病まれ冬木の影の太く見ゆ  
総社一 吉久保王子  
惟の実を土座に兜らの客となる  
国府四 大場 和子  
わたしへのたよりのない日鷗雲  
高浜 須田 たま  
辞書になき字のかくるや冬銀河

沈む夕陽に熟柿が映えて  
一句詠みたい里の秋  
国府六 岩崎 山水  
ほんに醜い根株も深く  
ゆれる政界リクルート  
国府六 常山 真砂  
父は無けれど母御の教え  
優しい子で根は強い  
国府五 高橋 武子  
力余って尻餅ついた  
大根引く娘の太い足

文芸いしおか

▼短歌の部 若松二 岩田 敏男  
遺水に紅葉数葉流れあて  
豪商造りし庭園は秋  
若宮一 飯田 静江  
昨夜までかほそく鳴き草むらの  
こほろぎの声今宵聞こえず  
東石岡三 大和田信子  
日本海に陽の傾きて  
刻々と変わる風紋にも縞模様の影  
国府四 太田 緑  
捨てがたき物あり整理する箱に  
母の書き置く覚え書など  
東石岡一 田村 満佐  
紅葉の木々の香りの響き来る  
那須の高原朝あけにけり

大谷津 海老沢明子  
地にかへる日はまのあたり黄葉す  
大谷津 大岡 ひさ  
夕映えの余白を埋めて鳥渡る  
▼俳句の部 「柿」「根」  
総社二 鈴木 虚心  
秋を惜むか梢に赤く  
へばりついている柿一つ  
若宮一 島田 恵草  
人生何事丹精次第  
淡い柿でも甘くなる  
三村 上田 御城

# くらしのガイド

## 11月の市内交通事故

発生件数	25(280)
死者	3(7)
傷者	26(327)
(内は1月からの累計)	

★市役所 ☎3-1111 ★市民会館 ☎2-5187 ★テレホンサービス ☎3-3333

## 休日・夜間緊急診療

●休日受付 午前9時～午後3時30分 ●夜間受付 午後7時～10時30分まで

月	日	産婦人科	外科	内科・小児科 歯科 (午前11時30分まで) ※予約カルテセンター 杉並2-1 ☎4-1386 但し 12/31 同愛病院(内科) 12/31 須藤歯科医院
12月	31日(土)	松葉病院 ☎(3)-2157	同愛病院 ☎(2)-2261	
	1日(日)	飯田医院 ☎(2)-2268	府中病院 ☎(2)-2146	
	2日(月)	富田産婦人科医院 ☎(3)-0311	田中病院 ☎(3)-2288	
1	3日(火)	松葉病院 ☎(3)-2157	齊藤病院 ☎(6)-2131	
	8日(日)	松葉病院 ☎(3)-2157	石岡第一病院 ☎(2)-5151	
	15日(日)	松葉病院 ☎(3)-2157	滝田整形外科病院 ☎(3)-2071	
月	16日(月)	富田産婦人科医院 ☎(3)-0311	山王台病院 ☎(6)-3130	
	22日(日)	松葉病院 ☎(3)-2157	齊藤病院 ☎(6)-2131	
	29日(日)	松葉病院 ☎(3)-2157	青木医院 ☎(3)-0221	

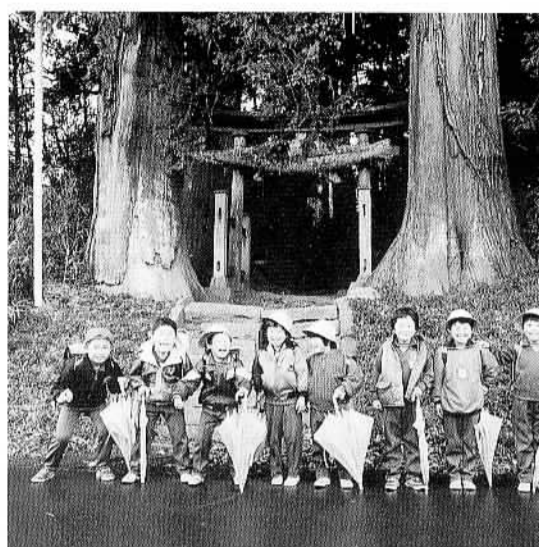
**夜間**  
(内科・小児科)  
12月29日・30日・31日  
1月1日・2日・3日  
・7日・8日・14日  
・15日・16日・21日  
・22日・28日・29日

## ふるさと 散歩道 72

### 根当の稲荷神社 社の巨木たち

「大杉様の樹齢は五百年以上は、優にあるでしょうね。昔、雷が落ちて木の上のうろが燃えたことがあります。この地区の消防団で消そうとしたのですが、高すぎて水が届きません。ずいぶん燃えてから、やっとの思いで消したのですが、それでも枯れませんでした。神様のお陰かなと思っています」と説明してくれたのは、根当の区長を務める木村茂四さん(73)です。

根当の稲荷神社は、棟札の記録によれば、宝永四年(一七〇七)十一月千手院秀雄修葺」とあり、三百年以上の歴史が記されています。



▲根当の稲荷神社の入り口にそびえ立つ杉とヒノキの巨木は、共に樹齢500年はあろうかという太さです。

境内には、十数本の杉の巨木がうっそうとして、参道を包む静寂と共に神秘的聖域を作り上げています。

正面の石の鳥居には、直径三十センチ以上ある大きな注連縄が飾られ、その両側に一際目を引く巨木が並んでいます。

「右側がヒノキ、左側が杉、どちらも非常に古いものです。この稲荷神社の縁日は、以前は十一月十五日でしたが、現在は十一月一日の一日に縮小されています。鳥居にある太い注連縄は、その祭りのときにみん

### おくやみ (十月届出)

高宮 せん 85 府中一  
山口 政雄 68 府中一

**納期を忘れないでネ**

12月 固定資産税(3期) 都市計画 国民年金保険料

1月 市県民税(4期) 国民健康保険税(6期) 国民年金保険料

### 善意銀行

善悪銀行への暖かいお心、本当にありがとうございます。

★金銭の部

石岡葉子組合	一五、〇〇〇円
石岡納札睦	三、一五〇円
石岡高クラス会	一〇、〇〇〇円
水戸ヤクルト	五〇、七六九円
販売機石岡支店	

### 犬の放し飼いは やめましょう

最近、犬のふんなどの苦情が増えています。犬を散歩させる際には、必ずゴミ袋を用意し、後始末をしましょう。

また、犬の放し飼いは絶対にしないでください。

石岡葉子組合職員同 五、〇〇〇円  
府中地区公民館 七、四三七円  
洋裁同好会 一、〇〇〇円  
単組工同好会 一、〇〇〇円  
パンの花同好会 五、〇〇〇円  
柴山孝 吉一三、〇〇〇円

### こんにちは 赤ちゃん

石塚武大くん(二歳六ヶ月)

「おじいちゃんが始まった会社を、できることならこの児に継いでもらえればと思つています。ハム会社のCMと同じで、健康でたくましく育てて欲しいですネ」とは、お母さんの石塚明美さん(27)の家の中、すべり台・ブランコ・三輪車・おもちゃなどがずらりと並ぶワクワクランド。その中で、特に気に入っているのが、わんぱくミキサー車というカールの兄です。

### 健康相談

- 妊婦教室 メディカルセンター  
1月9日(月) 午後1時30分～午後4時
- リハビリテーション メディカルセンター  
1月6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金)  
午後1時30分～午後3時30分
- 出張健康相談 (各会場とも午前10時～午後3時)  
1月6日(金) 石岡商工会議所  
1月12日(木) 石岡市民会館  
1月19日(木) 東地区公民館  
1月26日(木) 府中地区公民館
- 市民健康相談 福祉会館(国府5-7-1)  
毎週月・水・金曜日 午前10時～午後4時
- 健康教室 (両会場とも午後1時30分～3時)  
1月10日(火) 関川農業協同組合  
1月26日(木) 三村農業協同組合

### 赤ちゃん健診

- 10ヵ月児健診 石岡メディカルセンター  
1月11日(水) 対象、昭和63年2月出生児  
受付時間 午後1時～2時
- 1歳6ヵ月児健診 石岡メディカルセンター  
1月18日(水) 対象、昭和62年7月出生児  
受付時間 午後1時～2時(子供さんの歯ブラシ持参)
- 3歳児健診 石岡保健所  
1月24日(火) 対象、昭和60年12月出生児  
受付時間 午後1時～2時(子供さんの歯ブラシ持参)

※当日病氣、特に伝染性疾患の幼児は翌月に願います。

### 各種相談

- 精神衛生相談 石岡保健所 ☎4-1335  
1月11日(水)・25日(水) 午前9時30分～午前11時30分  
精神障害(アルコール中毒・シンナー中毒も含む)  
※専門の精神科医師が直接相談に応じます。
- 精神障害者デイケア事業 石岡保健所 ☎4-1335  
1月4日・11日・18日・25日 午前9時30分～午後3時  
対象、在宅精神障害者で年齢50歳未満の方で通院治療を受けている方。詳しくは石岡保健所へ連絡ください。
- 消費生活相談 毎週月曜・土曜日 市役所市民活動係

### 困り事

- 市民相談 毎週月曜・土曜日 市役所市民相談室
- 困りごと相談 福祉会館 ☎2-2940  
1月6日(金)・20日(金) 午前10時～午後3時
- 行政・登記相談  
1月12日(木) 午前10時～午後3時 市役所会議室
- 法律相談 市民相談室(予約は電話で行ってください)  
1月10日(火) 長谷川恒弘弁護士 午後1時～4時  
1月24日(火) 野武 興一弁護士 午後1時～4時
- 交通事故相談 福祉会館 ☎2-2940  
1月20日(金) 午前10時～午後3時
- 国民年金・厚生年金相談 石岡商工会議所  
1月6日(金) 午前10時～午後2時30分
- 義肢・車いす器具等巡回修理 土浦市社会福祉センター  
1月18日(水) 午前9時30分～12時
- 高齢者無料職業紹介所 福祉会館(国府5-7-1)  
毎週月曜・土曜日